

広報

# かんら

2018  
**12**  
No. 717

**K**ANRA TOWN  
キラッとかんら安心のまち



## 全国の舞台へ!キラッと輝く甘楽中女子駅伝部

**祝** 県中学校駅伝競走大会初優勝!!(関連記事は 18 ページ)

主な内容

有功者・総合表彰者表彰式	_____	2 ページ
産業文化祭・健康祭&ミニ食育フェスティバル・もみじウォーク開催	—	4 ページ
社会福祉協議会だより	_____	8 ページ
教育のひろば 新屋幼稚園の取り組み	_____	12 ページ
町のわだい 秋の叙勲受章者の紹介	_____	14 ページ
いきいきクラブ活動紹介～写真サークル 写友かんら～	_____	21 ページ

# 有功者総合表彰者表彰式を挙行

平成30年度の甘楽町有功者・総合表彰者の表彰式が11月3日(土・祝)、町文化会館で行われ、次の皆さんが、その栄に浴されました。

## 有功者表彰

町の政治、経済、教育、文化、福祉その他の分野において、功績顕著と認められる人、または町の名譽を高め、もしくは町民の模範と認められる行為があつた人を表彰するものです。



受賞者を代表して謝辞を述べる  
大工原さん

○大工原春男さん(白倉)  
(消防団副分団長以上8年、区長2年、区長代理2年、国民健康保険運営協議会委員6年、固定資産評価審査委員会委員5年)

○相川邦男さん(福島)  
(保護司24年1月)

○井上伸栄さん(上野)  
(保護司23年4月、議会議員4年、農業共済事業運営協議会委員2年、農業振興地域整備促進協議会委員2年、農業経営近代化資金審査委員会委員2年)



有功者の皆さん(右から大工原さん、相川さん、井上さん)

## 総合表彰

公職や関係機関の役員などで、一定年数以上の期間在職し、功労顕著な人を表彰します。  
広く町民の模範となる人を表彰し、地方自治、産業および教育文化の振興ならびに民生の安定を図り、町民福祉の増進を図ることが目的です。

## \*自治功労表彰

- 山崎義仁さん(庭谷)  
(消防団副分団長以上5年、消防団員7年)
- 齋藤鎮也さん(善慶寺)  
(消防団員15年)
- 中野秀司さん(善慶寺)  
(消防団員15年)
- 森平広善さん(天引)  
(消防団員15年)
- 伊藤雄一さん(小幡)  
(消防団員12年、交通指導員2年)
- 小柏政美さん(天引)  
(公平委員6年10月、区長2年)

## \*産業功労表彰

- 浅香征夫さん(秋畑)  
(農業委員会委員3年、森林組合理事・監事4年10月、鳥獣被害対策実施隊員9年6月)
- 井上義久さん(天引)  
(農業共済損害評価会委員6年、鳥獣被害対策実施隊員9年6月)
- 中野 博さん(国峰)  
(農業委員会委員3年、鳥獣被害対策実施隊員9年6月)
- 堀口輝夫さん(上野)  
(農業委員会委員3年、鳥獣被害対策実施隊員9年6月)
- 三浦 淳さん(福島)  
(農協組合理事・監事6年、農業経営近代化資金審査委員会委員5年)
- 山崎明彦さん(天引)  
(農業委員会委員6年、森林組合理事・監事1年10月、農業経営近代化資金審査委員会委員2年8月)
- 木田幸一さん(白倉)  
(商工会理事9年10月、観光協会理事4年)

# 祝 甘楽町 有功者表彰・総合表彰 式典



- 高木長好さん(小川)  
(商工会理事・監事14年10月)
- 富岡古男さん(善慶寺)  
(商工会理事8年、鳥獣被害対策  
実施隊員9年6月)
- 中島秋夫さん(小幡)  
(商工会理事5年10月、観光協会  
理事6年)

## ＊ 民生功労表彰

- 横尾淳一さん(金井)  
(保護司10年)

## ＊ 教育功労表彰

- 松井延夫さん(白倉)  
(スポーツ推進委員12年11月)
- 中野 肇さん(秋畑)  
(スポーツ推進委員12年)
- 新嶋克利さん(金井)  
(スポーツ推進委員12年)
- 東條眞智子さん(白倉)  
(スポーツ推進委員12年)

## ＊ 善行功労表彰

- 加藤秀明さん(善慶寺)  
(ふるさとづくり寄附金)
- 熊井戸照夫さん(高崎市)  
(ふるさとづくり寄附金)
- 株式会社アスカ(高崎市)  
(ふるさとづくり寄附金)
- 株式会社登喜和製作所(小幡)  
(ふるさとづくり寄附金)

- 株式会社柴田合成(小幡)  
(柴田教育基金へ寄付)
- 有限会社中野プラスチック  
(善慶寺)  
(ふるさとづくり寄附金)

- 堀口知佳さん(天引)  
(献血61回)
- 丸澤 哲さん(善慶寺)  
(献血60回)
- 富岡みどりさん(善慶寺)  
(献血59回)
- 飯島康友さん(金井)  
(献血58回)
- 飯塚正明さん(造石)  
(献血56回)
- 萩原匡彦さん(天引)  
(献血55回)
- 伊藤佳菜さん(小幡)  
(献血55回)
- 神戸富士雄さん(庭谷)  
(献血54回)
- 黒澤繁雄さん(造石)  
(献血53回)
- 下 努さん(庭谷)  
(献血52回)
- 堀口和之さん(小川)  
(献血51回)
- 松井博明さん(轟)  
(献血58回)
- 横山千恵子さん(福島)  
(入浴ボランティア15年)



産業功労表彰を受賞した皆さん



- 三木絹江さん(金井)  
(給食ボランティア15年)
- 田中ハルエさん(小幡)  
(給食ボランティア、入浴ボラン  
ティア15年)
- 島田愛子さん(小川)  
(入浴ボランティア15年)

# 11/3 産業文化祭

町を挙げての産業と文化の祭典、産業文化祭がふれあいの丘で開催されました。秋晴れの空の下、大勢の皆さんにお集まりいただき、にぎやかな一日となりました。



梅ノ木平獅子舞保存会の獅子舞



かんら太鼓「楽鼓」の演奏



笹森稲荷神社太々神楽保存会の餅投げ



新鮮野菜の販売



丸太切り体験



復興支援コーナー

文化部門は11月1日〜3日に町文化会館で展示。約1,500人が来館し、見事な作品の数々に多くの人が見入っていました。



文化部門の作品展示



東日本大震災復興支援コーナーで宮城県女川漁港のサンマや東北の特産品を販売。被災地からの物品購入や当日の売上を含め、合計524,450円を支援することができました。ご協力ありがとうございました。

小幡公園では甘楽日曜朝市会(結城孝会長)による朝市が行われ、採れたての野菜や果物、花などを販売



小幡公園



甘楽ふるさと館

コース途中で温かい豚汁(甘楽ふるさと館)と甘酒(楽山園)が振る舞われ、参加者は心も体も満たされました。



楽山園番所前

11/10

# 健康祭 & ミニ食育フェスティバル

よってんべえ やってんべえ にこにこ甘楽

第39回甘楽町健康祭&ミニ食育フェスティバルが、にこにこ甘楽で開かれ、約500人が参加しました。



今年のテーマは「よってんべえ やってんべえ にこにこ甘楽」。今年3月にオープンした「にこにこ甘楽」で初めての健康祭となりました。

参加者は、体組成・血圧・肺年齢・血管年齢などを測定できる計測コーナーや歯科健診、転倒予防のための体力測定などで自分の健康度を確認しました。

また、健康運動指導士によるい

このほか、食育コーナーや子ども遊びコーナーなどに大勢の親子連れが参加し、笑顔あふれる楽しい一日を過ごしました。(ミニ食育フェスティバル関連記事は24ページ)



血圧測定

活力年齢測定

人気の計測コーナー



てんとう虫テスト

4つのテストで転倒予防のための歩行年齢を測定



かんらちゃんも体力測定!



いきいきストレッチ体操

頭も体もやわらかくするストレッチを体験



プチ☆「弁当の日」コーナー

さくらマザーズによるプチ☆「弁当の日」。親子で弁当作りに挑戦!



試食コーナー

食生活改善推進員による試食サービス(中華野菜スープ・プチババロア)



にこにこサロン

紅葉を眺めながら地域包括支援センターで輪投げを楽しむ参加者

## 11/18 もみじウォーク

第5回甘楽もみじウォークが道の駅甘楽南の小幡公園を発着点に開かれました。

参加した約450人は、基本コース(約8km)と初心者コース(約5km)に分かれ、色づいた木々が並ぶ紅葉山公園や甘楽総合公園、城下町小幡の史跡やまち並みを巡り、甘楽の秋を楽しみました。



紅葉山公園周辺



甘楽総合公園

# 町発足 60 周年記念事業 実施方針・ロゴマーク決定！

甘楽町は、2019(平成31)年2月1日に町発足60周年を迎えます。60周年記念の年を新たな飛躍の年として、下記の基本方針に基づき、町民が主体的に参加し、将来に夢と希望が繋がる記念事業を順次実施していきます。

## 60 周年記念事業実施基本方針

- ①先人に感謝し、甘楽町の歴史、文化、良さ、魅力を再発見し、輝きを発信できる事業
- ②町民が安全・安心に暮らし、幸せを実感できる事業
- ③郷土への愛着が高まり、住むことに誇りを持てる事業
- ④町民が受け身ではなく主体的に参加できる事業
- ⑤将来を担う子どもが参加でき、子どもの記憶に残る事業
- ⑥将来世代に精神的または物質的に引き継がれる事業
- ⑦移住・定住促進、あるいは交流人口の増加が期待できる事業

## 町発足60周年記念事業ロゴマーク



感謝・信頼と連帯・夢

町章の上を大きな翼を広げて飛ぶ鳥の原画は、イタリア・チェルタルド市在住の版画家シルビア・ボルゴニさんがデザインしました。

「感謝・信頼と連帯・夢」は、町制50周年で宣言したもので、60周年でも記念事業の基本理念とします。

背景の7色の虹は、将来への懸け橋となるよう願うもので、その一つひとつは60周年記念実施方針で定めた7つの基本方針でつながっています。

## 忘れてない？ サイフにスマホに火の確認

■総務課庶務係 内線211

### 小幡小学校少年消防クラブ 防火パレード実施

11月9日から15日の秋季全国火災予防運動実施期間に合わせて、小幡小学校少年消防クラブによる防火パレードが11月9日に実施されました。

出発前の結団式では、児童を代表して齋藤充喜くん(6年)が「防火パレードを通じて、地域の皆さんに『火災予防』と『火の用心』の大切さと呼び掛けたい」と誓いました。



誓いのことばを述べる齋藤くん

パレードは小学校から桜並木を往復するコースで行われました。全国統一防火標語「忘れてない？サイフにスマホに火の確認」のプラカードを先頭に少年消防クラブ

員の鼓笛隊(5・6年生64人)が沿道の人に火災予防を呼び掛け、消防団員が啓発のチラシや物品を配布しました。



少年消防クラブ員によるパレード

### 甘楽町から 火災をなくしましょう

これからの時季は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意し、火災を防ぎましょう。

環境保健協会からのお知らせ

# 住宅用太陽光発電設備 設置補助金制度をご利用ください



町では地球温暖化対策の推進、新エネルギーの普及促進を図るため、住宅用太陽光発電設備を設置した人に、その費用の一部を補助しています。

**補助金額** 1キロワットあたり…2万5千円(上限10万円)

ただし、町内業者施行の場合、1キロワットあたり1万円の加算があります。(上限14万円)

なお、申請は電力会社との電力連結完了後になります。

※詳細はお問合せください。町ホームページにも掲載しています。

■問合せ先 住民課環境係 内線 269

## 「ご存じですか? 障害基礎年金」

病気やけがで生活や仕事などが制限されるようになった場合に、受け取ることができる年金です

### ■受給要件

障害の原因となった病気やけがの初診日が次のいずれかの期間の人

- 国民年金の被保険者
- 日本国内に住所がある20歳前の人
- 国民年金の被保険者であった60歳以上65歳未満の人

### 一定の障害の状態にあること

- 障害認定日に法律で定める障害の程度が障害等級1級、2級に該当していること

### 保険料納付要件を満たしていること

- 保険料を納めた期間と保険料を免除された期間の合計が全期間の3分の2以上あること
- 直近の1年間に保険料未納期間がないこと

### ■留意事項

- 「障害者手帳の障害等級」と「国民年金障害等級」は、判断基準が異なるため、手帳の交付を受けても障害基礎年金は受けられないことがあります。

- 障害基礎年金を受けるには、本人またはご家族による年金の請求手続きが必要となります。ケースにより条件が異なりますので、まずはご相談ください。



### ■問合せ先

町住民課住民係  
☎内線 264  
高崎年金事務所(代表)  
☎027(322)4299

## 大盛況！炊き出し試食コーナー

甘楽町ボランティア連絡協議会(新井良枝会長)は、11月3日の産業文化祭で非常用炊き出しコーナーを設けました。

「米と水を1合ずつ専用の袋に入れ、空気を抜き輪ゴムで止める体験」や「非常用の移動式炊飯器で米を炊く実演」を行いました。

炊き上がったご飯を蒸らしてから、カレーをかけて来場された皆さんに試食をしていただきました。予定した500食は1時間ほどで終了となり大盛況でした。来場の皆さんには募金活動に協力いただき、7,146円集まりました。

ボランティアの皆さん、募金に協力いただいた皆さん、大変ありがとうございました。



炊き出しコーナーでボランティアの皆さんによるカレーライスの試食提供

## 募金活動へのご協力、温かいご支援ありがとうございました

### 赤十字活動資金

総額197万7,000円(3,954戸)のご協力をいただき、赤十字ボランティア、国内外の災害援護や救急法講習会、血液事業などに役立てられています。

### 社会を明るくする運動募金

総額39万5,400円(3,954戸)のご協力をいただき、罪を犯した人たちの更生や犯罪防止活動などに役立てられています。

### 赤い羽根募金

赤い羽根募金は現在運動期間中ですが、157万9,200円(3,948戸)が集まり、高齢者、障害者(児)福祉、ひとり親家庭、ボランティア活動、広報紙発行などに配分されます。

## 善意の紹介

### 寄付物品

- 生命保険協会群馬県協会(平田則彦会長)  
エアコン
- ※同協会の「子育てと仕事の両立支援に対する助成活動」として、学童保育所へ設置させていただきます。

### 一般寄付金

- 甘楽町商工会チャリティーゴルフ大会  
(横山孝明会長) 68,000円
- 第9回群信協健康友の会  
群馬県信用組合支部チャリティーゴルフ大会  
(新野正行理事長) 50,000円

齋藤事務局長に助成決定通知書を渡す平田会長(左)



江原会長(前列中央右)に寄付金を渡す町商工会役員の皆さん

これらの善意に深く感謝し、広く皆さんにお知らせします。寄付金は、町民の福祉増進に使用させていただきます。



## 盛大に開催 老連行事

### ◎第30回交通安全スポーツ大会

10月3日陸上競技場  
23クラブ参加(250人)

この大会は、軽スポーツを通して会員相互の交流や親睦および健康増進を図るとともに、高齢者の交通安全について、より一層の認識と事故防止に努めることを目的に実施しています。



交通安全講習

交通安全講習では、富岡警察署の郷交通課長より、県内および管内の交通事故発生状況の報告や交通事故防止に向けた取り組みの紹介、「運転者も歩行者も十分な安全確認を心掛ける」などの講話がありました。そして、高齢者被害が後を絶たない特殊詐欺について、一人で判断せず、警察署または家族や近所に相談するよう呼び掛けがありました。

スマイルボウリング



玉引き競走

また、スポーツ競技では、輪投げやスマイルボウリング、玉引き競走、ポール送り、玉転がしゲーム、玉入れが行われ、大いに盛り上がりました。

### ◎第47回グラウンドゴルフ大会

10月17日陸上競技場  
46チーム参加(280人)

1チーム6人で競技を行いました。  
上位成績は次のとおりです。

#### 【団体の部】

優勝 15区福寿会 A 248打  
準優勝 第一白寿会 A 257打  
第3位 天寿会 A 259打

以下入賞チーム

第4位 金寿会 B / 第5位 金寿会 A /  
第6位 轟長寿会 A / 第7位 城南友愛会 A /  
第8位 庭寿会 B / 第9位 上野下長寿会 /  
第10位 造石長寿会 A



優勝の15区福寿会Aの皆さん

#### 【個人の部】(敬称略)

優勝 山田頼子(白倉) 32打  
準優勝 吉田光重(福島) 32打  
第3位 飯塚守悦(金井) 34打

※同スコアの場合は年齢の高いチーム(個人)が上位となります。

### ◎第25回甘楽郡老連グラウンドゴルフ大会

9月20日馬山多目的グラウンド(下仁田町)  
16チーム参加(100人)

各町村予選会を勝ち抜いた選手が集まり、熱戦が繰り上げられました。

上位成績は次のとおりです。

優勝 金寿会(甘楽町) 215打  
準優勝 笹森福寿会(甘楽町) 244打  
第3位 東町長寿会(下仁田町) 245打

※金寿会、笹森福寿会の2チームは、10月24日に前橋市北部運動場で開かれた第9回県大会に甘楽郡代表として出場し、健闘しました。

# の健やかな成長を見守る 後子ども教室



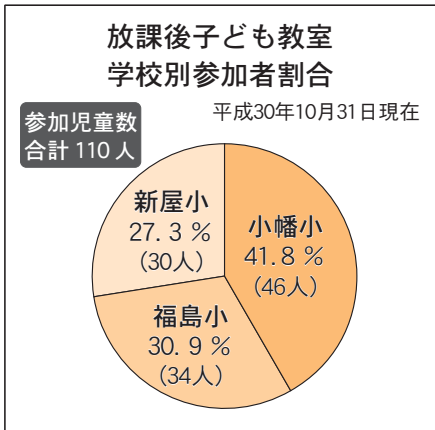
仲良く元気に遊ぶ子どもたち(福島小学校)

甘楽町放課後子ども教室は、子どもたちが地域社会の中でさまざまな人とかわることで、心豊かに成長することを願い、スタートしました。平成19年度に福島小学校で開始したのを皮切りに、平成21年度に小幡小学校、平成22年度に新屋小学校で開設しました。現在は、町内の小学校3校で実施し、110人の児童が利用しています。【問合せ先】町社会教育課社会教育係(☎内線 531)

## 放課後子ども教室とは

放課後の子どもたちの安全で安心な居場所を確保することを目的に、学校の空き教室を利用して勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの機会を提供しています。

- ◆対象児童  
小学校1〜3年生
- ◆実施日  
毎週火曜日から金曜日
- ◆実施時間  
各学年の授業終了時刻から下校時刻
- ◆実施場所  
小幡・福島・新屋小学校の図書室、体育館、校庭など
- ◆指導員など  
ボランティアの皆さん
- ◆参加費  
無料



## 活動内容

- 宿題  
室内遊び  
お絵描き  
折り紙  
トランプ  
オセロ
- 外遊び  
ボール遊び(体育館)など  
サッカー、ドッジボール、縄跳び、遊具遊びなど
- 工作  
クリアファイルの風車  
松ぼっくりのツリー



宿題に取り組む子どもたち(小幡小学校)



# 子どもたち 放課

## 各小学校放課後子ども教室の 子どもたち・サポーターの声

放課後子ども教室は1～3年生の異学年の交流の中で、お兄さんお姉さんの存在があり、いろいろなことが吸収できる場だと思います。



サポーター  
柳澤美恵子さん(善慶寺)



小幡小1年  
茂原洗貴くん

家に帰る前に宿題をしたり、走ったり、サッカーやドッジボールもできてうれしいです。

### 小幡小

子どもたちから逆に折り紙を教わったり、元気をもらったり、サポーター同士も和気あいあいと楽しく過ごしています。



サポーター  
小澤金平さん(小川)



福島小2年  
山口聖斗くん

リースなどを作ったり、ドッジボールなどをして外で遊ぶのが楽しいです。

### 福島小

新屋小放課後子ども教室が発足して8年。初めて携わった子どもたちはもう高校生です。学校外でもあいさつしてくれます。そんな成長した姿を見るのが喜びです。



サポーター  
黒澤忠志さん(造石)



新屋小2年  
中島千菜乃さん

外でうんていやブランコで遊べるのが楽しいし、宿題ができるのでうれしいです。

### 新屋小

活動の様子を紹介します！  
子どもたちのお楽しみ  
工作

#### 自然素材のリース

ツルウメモドキのつるを好きな形に曲げて、ヒメリンゴと松ぼっくりを飾りました。

松ぼっくりは地域の人が子どもたちのためにたくさん用意してくれました。



手作りリースが完成！(新屋小学校)



殻がはじけたリース



教育活動推進員  
横山美幸さん  
(福島)

ツルウメモドキの緑色のリース。殻がはじけ、オレンジ色に変身！子どもたちのくりくりした瞳。さあ、今度は何作ろう？

#### ガムテープバッグ

ガムテープを使って小さなバッグを作りました。ワンポイントにビーズをつけて、自分だけのオリジナルバッグになりました。





## 新屋幼稚園の取り組み

# おいしい体験が

# いっぱい!!



園長 中島好美  
園児 52人

「教育のひろば」とは  
各学校や幼稚園の特色ある取り組み  
を紹介するコーナーです。  
編集委員は、教育委員会の広報委員会  
に所属する各学校や幼稚園の教員です。

新屋幼稚園では3年前から、いろいろな野菜を植え成長を楽しみながら世話をすることを通して、作物の恵みに感謝の気持ちをもち、野菜を味わえるようにすることを目的として子どもたちと畑作りをしています。

毎年、年長児が相談をして野菜や果物を植えて育てています。天候などの影響で失敗したり、思いのほか大豊作になったりと、一喜一憂しながら収穫しています。

今年度はラディッシュ、パプリカ、ナス、キュウリ、ピーマン、ミニトマト、タマネギ、ゴーヤ、カボチャ、ジャガイモ、スイカ、メロン、枝豆、綿などを育てました。

### ●●年少・ひよこ組の様子

玄関横に植えてあるスイカやメロンの実が大きくなるのを毎日、楽しみに登園していました。いよいよ大きくなったスイカを食べるとき、「なくなっちゃった

ね」「また、大きいのできるかな」と、思いを寄せながら甘いスイカを食べました。

年長児が育ててくれた、野菜や果物を一緒に収穫して喜びを感じることもできました。野菜が苦手な子どもたちも園で採れた野菜を食べてみようとする姿が見られます。秋にサニーレタスの種をまき成長を楽しみにしています。



↑初めてのタマネギ収穫体験  
←採れたてのラディッシュ

### ●●年中・かなりあ組の様子

自分たちで植えたラディッシュの種が芽を出すのを心待ちにし、最初は、「まだ何もでてこないね」と、少し寂しそうなお子様たち。

数週間後、芽が少し顔を出すのと、「みてみて！でてきた！」「つれしそう。その日からは、「早く大きくならないかな」と、野菜の収穫を楽しみに登園する姿が見られるようになりました。

野菜の収穫をしている年長児にあこがれて、様子を見に行ったり、「これもいいんじゃない?」「あ、虫に食べられる!」と、興味津々。そのときに「とってみる?」と年長児が優しく声を掛けてくれて、「うん!」と、うれしそうにお手伝い。部屋に戻ると、得意



みんなで楽しくお手伝い

そうにクラスのお友達に話していました。

「みんなも年長さんになったら野菜を育てたい?」と、問い掛けると、「うん!育てる!」ミニトマトとキュウリとスイカとメロンと:「ほかにもたくさん野菜や果物とやる気満々に答えてくれる子どもたち。その表情は、キラキラと輝いていて、少しお兄さんお姉さんらしく感じました。年長組になったらどんな野菜を育てるのか今から楽しみです。

## 自立 十歳のころ

人間には、一生のうちには何度かシフトチェンジをする時期があり、その一つに、十歳のころがあげられます。十歳というのは、子どもが自立していく上での大きな節目です。

自立は、「ひとりで立つていくこと」で、かつこいいければ大きな不安も伴います。

それまで平気でひとりで寝ていた子が、急に「お母さんと一緒に寝たい。」と言いつつ出ることがあります。そういうとき、「ああ、そう。」と言つてやれば、そのうちすぐに不安な気持ちは抜けてしまします。子どもは、お母さんという後ろ盾を確かめて、安心して次のステップに行けるのです。

ところが、「今までちゃんとやっていたのに何言つてるの。」と突き放してしまうと、不安の方が大きくなってしまい、時には、ノイローゼの症状が出ることもあります。

あります。

例えば、先端恐怖症になり、「本のページをめくるときに、紙の角が目に入ってくるような感じがして怖くて勉強できない。そのまま親に言えない」といっていると、表面上は何ともないのに成績だけが急に下がる。」などです。

子どもは、自分の心の中をうまく言語で表せないのです、症状になって出てくるのです。こんなときは、子どもとちよつと遊んでやるとすつと元通りになります。

親になると、子どもの成長は、どうしても右肩上がり直線的なものと考えてしまいがちです。でも、実際に子どもが成長するということは、下がっては上がり、上がっては下がり、とジグザグにいくものなのです。ジグザグで下がったときに、親が悠々としてくれたら、子どもも生きやすいです。放つておくのではなく、構えていきたいものです。



### 教育相談室

◆問合せ・相談申込  
学校教育係  
☎74-3131  
内線511



## ● 年長・つばめ組の様子 ●



いっぱいとれたよ！

自分たちで育てた野菜を水くれば当番が収穫し、いくつ収穫したのか数えたり、どんな味にしてみらうのか、誰が食べるのか相談したりしながら、園長先生のところに調理をお願いしてきました。

その中で、ミニトマトに塩を振りかけて食べるのではなく、砂糖を振りかけて食べてみたいとの意見が出て、早速みんなで食べてみることにしました。すると、フルーツトマトのように甘くておいしくなることを発見し、家庭でもリクエストをして食べる子もいるなど、味わい方にも変化が見られるようになってきました。

野菜の収穫の終わりに、味付けへの注文も増え、毎回楽し

みにしながら喜んで食べる姿が見られました。

また、園庭に植えてあるアンズはジャムにしてもいいパンに塗って食べたり、ザクロや柿は収穫の時期を見計らい、みんなで味わったりしました。昨年食べて味を知っている年長児は、「もうそろそろ食べられるんじゃない」と遊びながらザクロや柿を見て言っていたこともあり、何度もおかわりして食べていました。

秋になり、冬に食べられる野菜は何かあるのか調べ、収穫して空っぽになった畑に新たに野菜の種を植えました。

四季折々の野菜を植え、成長を楽しみにしながら、収穫し味わっている子どもたちです。



野菜を並べて数えたよ！

● 身近な情報をお寄せください……………総務課行政係 内線213・214  
E-mail gyousei@town.kanra.lg.jp

## 秋の叙勲

# 栄えある受章おめでとうございます

各分野で優れた功績を残した秋の叙勲受章者が発表されました。

町からは2人が郵政事業功労で瑞宝章(国および地方公共団体の公務または公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね、成績を挙げた人を表彰する場合に授与)を受章しました。

### ずいほうそうこうしょう 瑞宝双光章

郵政事業功労 篠原 昇さん(福島)  
(前福島郵便局長)



#### ◇喜びの声

周りの人に恵まれ感謝しています。個人ではなく、局の職員や地域の局長などのおかげで受章したものと考えています。

#### ◇主な経歴

昭和43年に秋畑郵便局に入局し、小幡郵便局の勤務を経て、昭和58年から福島郵便局長となり、43年間郵政業務に尽力されました。また、地域の102局の地域統括局長を務めるなど、地域全体の郵政事業の発展に多大な貢献をされました。

### ずいほうそうこうしょう 瑞宝双光章

郵政事業功労 田村 保さん(秋畑)  
(前秋畑郵便局長)



#### ◇喜びの声

先輩や後輩、家族の支えのおかげで今があり、長生きできる時代に受章することができ、感謝しています。

#### ◇主な経歴

昭和27年に秋畑郵便局に入局し、昭和42年に同局長となり、43年7カ月の間郵政業務に尽力されました。電報配達や電話交換の業務なども経験し、長きにわたり地域の身近な郵便局の機能強化に努め、郵政事業の発展に多大な貢献をされました。

## 犯罪や非行の防止に尽力し表彰



表彰された保護司、更生保護女性会の皆さん

第55回日本更生保護女性の集いが6月5日に有楽町朝日ホール(東京都千代田区)で、第63回群馬県更生保護大会が10月18日、利根沼田文化会館(沼田市)で開かれました。

犯罪や非行のない、暮らしやすい社会づくりに功労のあった次の皆さんが表彰されました。

### 保護司

- ◎関東地方更生保護委員会委員長表彰 高橋利子さん(小幡)
- ◎群馬県保護司会連合会長表彰 田村清子さん(秋畑)

### 更生保護女性会

- ◎日本更生保護女性会連盟会長表彰 佐俣トシ子さん(白倉)
- ◎前橋保護観察所長感謝状 吉田久美子さん(庭谷)
- ◎群馬県更生保護女性連盟会長表彰 吉田ひろ子さん(上野)
- ◎群馬県更生保護女性連盟会長表彰 黛 智恵子さん(白倉)
- ◎群馬県更生保護女性連盟会長表彰 金井洋子さん(小川)

## 道路愛護団体で表彰 庭谷庭寿会

平成30年度優良道路愛護団体等表彰式が10月25日に県庁正庁の間で開かれ、庭谷庭寿会(小幡武雄会長)が優良団体として表彰されました。

これは、群馬県および群馬県道路協会が道路愛護の普及・啓発を目的として、道路愛護運動における功績が顕著な団体などを表彰しているものです。

同会では、会員20人が平成11年から継続して年2回、庭谷地区内の県道・町道の除草や側溝清掃作業などを行っています。県道・町道の維持管理のため、道路愛護活動に積極的に取り組んでいる功績が認められました。



表彰式に出席した庭谷庭寿会の小幡会長と鈴木美佐男28区長



## 健康増進に貢献 松井さん

平成30年度保健事業等功労者知事表彰式が11月7日、県庁正庁の間で開かれました。

町からは松井サカエさん(轟)が地域の健康づくり、栄養・食生活の改善および向上に貢献し、他の模範となっていることから表彰されました。

松井さんは、長年にわたり町食生活改善推進協議会の会員として活動し、本部役員や会長職なども務められ、同会の発展や食育の推進などに大きく貢献されました。現在も地域の健康増進のために活躍されています。

松井さんは「40年という長期間にわたり、支えてくださった皆さんに感謝しています。地域の皆さんの健康と食改推の発展を願っています」と話されました。

## 県文化奨励賞受賞 かぶらマンドリンクラブ

群馬県の文化の振興・発展において顕著な功績のあった個人と団体を表彰する群馬県文化奨励賞の表彰式が11月9日、県庁昭和庁舎正庁の間で開かれました。町からは、団体の部でかぶらマンドリンクラブ（中野薫明会長・11人）が受賞しました。

同クラブは、昭和34年に設立し、町内・近隣市町村のマンドリン愛好家が集い、技術の向上を図りながら、会員相互の親睦を深めています。町内児童・生徒が作詞した童謡詩に作曲・編曲し、演奏する「ふるさとコンサート」（町文化協会主催）での活動や福祉施設などでの慰問演奏など、地域の文化振興に寄与している功績が認められました。



## 社会教育の振興に尽力 塚越さん

平成30年度群馬県社会教育研究大会が11月8日、群馬県生涯学習センター（前橋市）で開かれました。

この大会で、町から塚越貴子さん（天引）が群馬県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞しました。

塚越さんは、町文化会館企画運営委員で、平成22年4月から8年以上にわたり社会教育委員として、町の文化行政や社会教育の振興に尽力されています。

塚越さんは「今後も町のためにできる限り協力をしていきたいと思っています。特に甘楽町の将来を担う子どもたちの成長を見守っていきたいです」と話されました。

## 子どもたちに夢を 木のおもちゃ展

木のぬくもりと手作りの優しさを子どもたちに伝える第16回木の夢「手づくり・木のおもちゃ展」が10月24日から28日まで町文化会館で開かれました。

3団体の木工作品展や木工体験教室、布絵の紙芝居、木の実の工作教室などが行われ、1,314人が来館しました。木の球の砂場や木馬、積み木などで遊べるコーナーでは子どもたちが笑顔で木のおもちゃに触れました。

協力者のとんぼ工房 柏葉二三夫さん（白倉）は「木のおもちゃを通して子どもたちの『夢』を育て、かかわりを持たせてもらっていることに『感謝』し、地域に『恩返し』をしていきたい。子どもたちに作る文化を伝え、自分自身も喜ばれるオリジナル作品を作り続けていきたい」と話されました。



元気に遊ぶかんら保育園児たち



## 長 寿の里・秋畑ふれあいフェスティバルで地域交流

長寿の里・秋畑協議体(黛 哲夫代表)と秋畑地区生涯学習推進協議会(浅香孝一会長)の合同イベントが10月27日に旧甘楽三中体育館で開かれました。

有志によるフリーマーケットや地元商店による移動販売、レクリエーションダンスや協議体役員による寸劇、ご当地クイズなどのイベントを秋畑地区の住民など約90人が楽しみました。

消費者被害防止の寸劇



フリーマーケットで手作りアクセサリーなどを販売

## ア ルミ缶回収で表彰 小幡小・新屋小

小幡小学校(茂木伸二校長・183人)と新屋小学校(永井加津美校長・248人)は、アルミ缶リサイクル協会(東京都豊島区)からアルミ缶回収協力者表彰の優秀賞を受賞しました。

両校で10月8日に同協会から感謝状と記念品が贈られました。



表彰を受ける新屋小の代表児童



アルミ缶回収の活動を行っている小幡小保健委員会の児童

これは、同協会からアルミ缶リサイクル回収拠点事業所として認定されている田村商事有限会社(田村直幸代表取締役)が各校のリサイクル活動を推薦し、表彰されたものです。

過去に受賞のある継続校の中で優秀賞を受賞した両校では、PTA主催の集団回収などを中心にアルミ缶回収の取り組みを積極的に行っています。

# 甘 楽中駅伝部 県大会で女子優勝！男子8位入賞！

平成30年度第68回群馬県中学校駅伝競走大会が11月10日、前橋総合運動公園陸上競技場・サッカー場を主会場とするコース(男子6区間17.96km、女子5区間11.76km)で開かれました。

甘楽中は地区予選を突破した女子(1区:浅香莉里(3年)、2区:田中優里奈(2年)、3区:大類瑞季(2年)、4区:倉林樹恵(3年)、5区:高橋雛乃(2年))が40分20秒のコース新記録で初優勝し、男子(1区:花島央雅(3年)、2区:佐藤颯斗(2年)、3区:新井響介(3年)、4区:堀口花道(3年)、5区:浅川 祥(2年)、6区:斎藤彩汰(3年))が8位に入賞しました。(敬称略)



全員自己ベストを更新し、初優勝した女子駅伝部

3年連続入賞の男子駅伝部



また、各区間では、女子1区の浅香さん3位、3区の大類さん3位、4区の倉林さん2位、5区の高橋さん2位、男子4区の堀口くんが区間賞に輝きました。

駅伝部は部活動の枠を超えて結成され、夏休みから練習を積み重ねてきました。選手たちの懸命に走る姿と全員で勝ち取った勝利は、多くの人に元気と感動を与えてくれました。

素晴らしい走りです。タスキをつなぎ、見事優勝した女子駅伝部は、関東大会(12月2日、埼玉県熊谷市)と全国大会(12月16日、滋賀県野洲市)への出場を決めました。

周りのサポートや多くの応援を受けて、練習の成果を発揮し自信をつけた同部の活躍がますます期待されます。



浅香主将

県大会では、一人ひとりが自分の持っている力を全て出し切ることができました。関東では上位を狙い、全国では県代表としての自覚を持ち、日々の練習の成果を発揮して頑張りたいです。

区間賞を獲得した堀口くん



初優勝のゴールテープを切った5区の高橋さん



関東・全国大会に向けて、練習に励む甘楽中女子駅伝部メンバー

## 甘 楽中ハンドボール部 県大会男女アベック優勝！

平成30年度群馬県中学校新人大会第41回ハンドボール大会が10月20・27日に富岡市民体育館で行われました。

地区大会に続き、県大会でも熱戦を繰り広げ、決勝戦では、男女ともに前半苦しんだ場面はあったものの、持ち前の速攻で勢いよく点を獲得し、男女そろって優勝を果たしました。



2年ぶり2回目優勝の男子ハンドボール部



初優勝の女子ハンドボール部

また、大会優秀選手には、男子から桐生 歩くん(2年)、清水龍之介くん(2年)、鈴木統也くん(2年)、女子からは山田咲楽さん(2年)、高麗姫禾さん(1年)、吉田萌亜さん(1年)の6人が選ばれました。

男子キャプテンの清水くんは、「優勝できてうれしいです。次は『春の全国大会』出場を目指してチーム一丸となって頑張ります」と話し、女子キャプテンの山田さんは「良いムードの中、初優勝することができて良かったです。この勢いで『春の全国大会』に向けて頑張りたいです」と話してくれました。

来年1月の全国中学生大会予選会での優勝と、3月の全国大会で全国制覇を狙う甘楽中男女ハンドボール部の飛躍が期待されます。

## 箱 根駅伝へ向けて快走 茂原さん

茂原大悟さん(善慶寺・國學院大学3年)は、11月4日に愛知県名古屋市中区〜三重県伊勢市で行われた秩父宮賜杯 第50回全日本大学駅伝対校選手権記念大会(8区間 106.8km)に出場しました。

大学日本一を競うこの大会で茂原さんは、第6区(12.8km)を任せられると区間8位の好走を見せ、同大学歴代最高順位の6位の入賞に貢献しました。また、上位8校に与えられるシード権を初めて獲得する快挙を成し遂げました。

長距離を得意とする茂原さんは、来年1月の箱根駅伝でも「歴史を変える挑戦」のチームスローガンのもと、チームの一員として箱根路を駆け抜けることに意欲を燃やしています。

茂原さんは「全日本ではシード権獲得という目標に貢献できましたが、最大の目標は箱根でシード権を獲得することなので、改めて気を引き締めていきたいと思います」と話してくれました。目標の実現に向けて努力し、さらなる力を発揮する茂原さんの活躍が期待されます。



## ソフトテニス 5年生男女全国大会へ

第36回群馬県小学生ソフトテニス研修大会兼全国小学生ソフトテニス大会県予選会が前橋総合運動公園テニスコートで開かれました。

甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の大河原 兜くん・森平蓮心くんペアが男子小学5年生の部で第3位に、佐野天音さん・岩井陽菜乃さんペアが女子小学5年生の部で同じく第3位に入賞し、平成31年3月29日～31日に開かれる全国大会(千葉県白子町)への出場を決めました。念願の男女そろっての全国大会出場は、同クラブ創立21年で初の快挙です。

4人は「一緒に全国大会に出場できてうれしいです。周りの人に感謝し、さらに練習を頑張ります」とと意気込みを話してくれました。



笑顔で活躍を誓う2組のペア(左から大河原くん、森平くん、佐野さん、岩井さん)



### ● バレーボール教室をやっています ●

あすなるジュニアでは部員を募集しています。毎週火曜日の17時30分から福島小学校体育館で「バレーボール教室」を行っています。ぜひ参加してください。詳しくは、浅香会長(携帯080・1059・3396)まで。

## あすなるジュニア 2年連続Aクラス入り

県スポ少秋季バレーボール交流大会兼県小学生総体バレーボール競技会が10月14日から新里社会体育館ほかで開かれました。この大会で、あすなるジュニア(池田多春監督)はBクラスで準優勝し、2年連続のAクラス入りを果たしました。

茂木乃夢キャプテンは「準優勝は悔しいが、先輩に続いてAクラス入りできてホッとしています。最後の大会(12/9・会長杯)で全国を目指して頑張ります」と話してくれました。

## くらしの会 環境美化活動

甘楽町くらしの会(佐俣米子会長・会員46人)は11月16日、町内のゴミ拾いによる環境美化活動を行いました。同会では年2回、春と秋の環境美化活動を40年以上続けています。

今回は秋の観光シーズンに備え、地域のゴミ拾いを行い、空き缶やペットボトル、雑誌、たばこの吸殻など、トラック1台分のゴミを回収しました。

佐俣会長は「成果が出ているのか、今回はゴミの量が少なく感じました。訪れる人にきれいな甘楽町を見られるよう続けていきたいです」と話されました。



## 写真サークル 写友かんら



- ◆代表  
小林昭榮
- ◆会員数  
17人
- ◆設立年  
平成12年



産業文化祭に出展

### 活動内容

野に山に街に、あらゆるシーンを狙い  
ショット。普段は単独行動が多いですが、  
テーマを決めて撮影行も実施。成果は主に月  
例会(毎月第3木曜日・町公民館)で講師を交  
え作品の批評・検討を行っています。

県展のほか、各種コンテストにおいて、入  
賞・入選を果たしています。また、5年ごとに  
クラブ写真展を開催しています。

### クラブの特徴

スマホ全盛の時代となっても「写真を自由  
に楽しみ、流派にとらわれず云々」をモットー  
に、写真にこだわりを持ち続ける、やや古風な  
集まりです。



講師による作品の批評・検討



月例会で意見交換

### 今後の予定・目標など

高齢化が進む中、健康維持の一つと考え、撮影に励  
み、腕前のさらなる向上を目指していきます。作品展  
示の要請・依頼があれば、発表の好機ととらえ、応じ  
ていきたいです。

### 住民の皆さんに一言

趣味はたくさんあったほうが良い、人々との交流  
の中で趣味の幅を広げることは、心豊かな人生が送  
れるというもの。写真はその思い出を残す最良の手  
助けになります。

写真に興味がある人の体験教室を開きたいと思っ  
ています。初心者感を感せず撮影機器・用具などの相談  
もOKです。気軽に声を掛けてください。

# 健康



シリーズ「介護保険」

## いざというときのために知って安心 成年後見制度を上手に利用しましょう⑨

### 成年後見制度の役割

「成年後見制度」の言葉は、聞き慣れない人も多いかもしれませんが、ニュースや新聞などでも年々注目を集めています。成年後見制度は、判断能力が不十分な人を法律の面や生活の面で保護したり支援したりする制度です。

私たちは、日々の生活の中で、契約をするという行為を行いながら社会生活を送っています。例えば、スーパーでお米や野菜を買うことや、コンビニでお茶やおにぎりを買うことも契約書を交わすことはありませんが、消費者と販売者の間の契約行為になります。契約を行うためには、自分の行ったことがどのような結果につながるかを判断する能力が必要になります。しかし、判断能力が不十分

■にこにこ甘楽 ☎(67)7655  
健康課地域包括支援センター 内線621・622

分になったときには、利益をこうむることがあります。不利益を受けないように支援するのが成年後見制度です。

### 利用者数

成年後見制度の利用者数は全国的に年々増えていきました。平成25年は14万3千人でしたが、平成29年では16万5千人と、4年間で約2万人増加しています。認知症高齢者の増加とともに、今後増加していくことが予想されます。

### 相談ください

成年後見制度は誰もが利用する制度ではありません。しかし、自分や家族、近所の人が判断能力が不十分になったときには、必要になる場合があります。制度を正しく理解して、必要な

### 全国の成年後見制度利用者の推移 (人)

	H25年 12月末	H26年 12月末	H27年 12月末	H28年 12月末	H29年 12月末
成年後見	143,661	149,021	152,681	161,307	165,211
任意後見	1,999	2,119	2,245	2,461	2,516

最高裁判所事務総局家庭局『成年後見関係事件の概況－平成29年1月～12月－』より引用

地域包括支援センターに相談してください



ときには利用するようにしましょう。もし「必要かもしれない」と悩んだときには、地域包括支援センターへお問合せください。

# 安全



連載 No.102

## きりぎり☆かんり 駐在所だより

### 年末の犯罪・交通事故防止



小幡駐在所 布施 隆さん

小幡駐在所の布施です。駐在所に赴任してから、まもなく一年目が終わろうとしています。町民の皆さんには本当にお世話になりました。

#### 12月に多い事故・犯罪

年末は、人やお金の動きが頻繁になるに伴い、交通事故や各種犯罪が多くなる時期でもあります。平成30年12月1日から10日までの間「冬の県民交通安全運動」が実施されます。

特に年末は交通事故が多発しますので、事故を起こさない、事故に遭わないための安全運転、自己防衛を心掛けましょう。

また、毎年12月中は「年末特別警戒」を実施しています。

大金が動く年末は「特殊詐欺」を含め窃盗などの各種犯罪が発生しやすい時期でもあります。富岡警察署では、年末に向けた各種犯罪予防対策を実施していきますが、皆さんも犯罪はひとごとではなく身近に起こり得るものと認識していただき、自己防衛による未然防止を心掛けてください。

今後も甘楽町では、

#### 「交通事故・犯罪被害ゼロ」

を目指していくため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

来年も甘楽町3駐在所をよろしく願います。

# BOOK



## 甘楽町図書館

開館 午前9時～午後7時

☎ 70-4660

✉ rarakanra@town.kanra.lg.jp

### お知らせ

#### 【12月の休館日】

3日(月) 10日(月) 17日(月) 25日(火)

#### 【年末年始の休館日】

12月29日(土)～1月3日(木)

#### 【開館時間の変更】

期間 12月28日(金)、1月4日(金)～6日(日)

開館時間 午前9時～午後5時

### ★よみきかせクリスマスおたのしみ会

読み聞かせグループ「甘楽町読み聞かせの会」の皆さんによるお楽しみ会です。

日時 12月15日(土) 午後2時～(90分くらい)

場所 ら・ら・かんら 2階 研修室

- 内容
- ◇ペープサート「わらしべ長者」
  - ◇エプロンシアター「どきどきマジック」
  - ◇お話しとピアノ「スノーマン」
  - ◇工作「かわいいクリスマスリースを作ろう」
  - ◇紙芝居、絵本

#### 【まち映画上映】

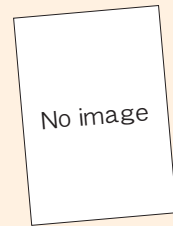
日時 12月23日(日) 午後2時～

### 図書館に新しく入った本



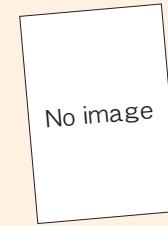
どんまい  
重松 清 著/講談社

おとなはみんな、後悔しながら生きている。

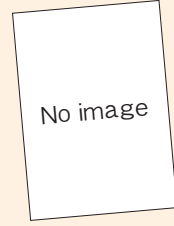


14歳、明日の時間割  
鈴木 るりか 著/小学館

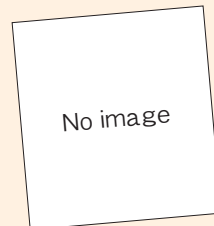
奇跡の中学生作家。待望の新作！



没イチ パートナーを亡くしてからの生き方  
小谷 みどり 著/新潮社

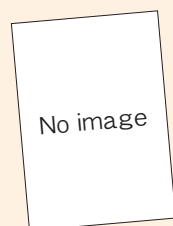


おきりこみと焼き饅頭  
群馬の粉もの文化  
横田 雅博 著/農山漁村文化協会



クリスマスツリーをかざろう  
パトリア・トート 文  
ジャーヴィス 絵  
なかがわちひろ 訳/BL出版

みんなですいしょうのクリスマスにしよう。



ふしぎなカビ オリゼー  
千年の物語  
～和食をささえる微生物～  
竹内早希子 著/岩崎書店

# 戸籍



10月16日  
～11月15日届出  
(敬称略)

世帯	4,981 (+22)
人口	13,219 (+32)
男	6,539 (+14)
女	6,680 (+18)

10月31日現在  
(前月末比)

### お誕生おめでとう

氏名	保護者	区	大字
坂本 <sup>まいか</sup> 舞花	溪 吾	1	上野
猪狩 <sup>ことせ</sup> 采瀬	利 紀	1	小幡
近藤 <sup>かなた</sup> 叶逞	慎之助	4	上野
井出 <sup>めいか</sup> 明花	健	7	善慶寺
門倉 <sup>よしき</sup> 慶騎	祐 輔	27	造石

◎お名前は常用漢字・現代かなを使用させていただきます。  
◎戸籍の窓に掲載を希望されない人は届出の際に窓口にお申し出ください。

### お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	届出人	区	大字
富田 明夫	84	肇	1	小幡
眞砂 伸四郎	98	眞砂美智雄	7	善慶寺
山口 光一	88	優	18	福島
中野 こう	88	健 一	19	小川
新井 隆治	72	アキ子	19	上野
堀口 武夫	83	實 夫	24	天引
青木 修一	72	文 子	26	金井

# ミニ食育フェスティバル



野菜をもっと 350 運動

1日 350g以上の野菜を食べようね!



タマネギかんらちゃんと野菜に変身!



プチ☆「弁当の日」

みてみて!  
これ作ったよ!



おにぎりをにぎって、卵とウインナーを焼いて、野菜もたくさん入れたよ!



野菜はカボチャ、ブロッコリー、キュウリ、トマト。果物はりんごです!

## わが家のアイドル

募集中です

お宅のお子さんを登場させてみませんか。応募とお問合せは総務課行政係(下に表記)まで。

## 困ったときの プロ頼み! “確定申告”

- 困ったことはすぐ相談!
- わずらわしさから解放!
- 気になっていることが次々解決できます!
- 悩んでいるよりも、ぜひプロにご相談下さい。

消費税、軽減税率対応は?

配偶者特別控除って変わったの?

青色控除の受け方は?



有限会社 山田会計  
山田利和税理士事務所  
甘楽町大字白倉 61-1  
TEL: 0274-74-5580 (古市)  
<http://yamadakaikei-nagomi.com>

### 広告

## 滞在型セレモニー施設 セレハイツ富岡

～自宅の代わりに御利用できます～

### 【例えばこんな使い方】

- ・故人を自宅に安置できない
- ・家族葬や直葬を行いたい
- ・取り急ぎ病院から搬送したい

24時間

### 【主な取扱店】

おおい甘楽葬祭 ☎ 0274(74)4691  
南佐俣葬儀造花店 ☎ 0274(74)2627  
葬儀の堀込屋 ☎ 0274(67)7882

※上記以外の葬儀社でもご利用可能です



富岡市黒川1001-1

株式会社セレプランニング  
☎ 0274(64)9900  
<http://seirei.jp>

## 全国新酒鑑評会 金賞受賞 全米日本酒歓評会 金賞受賞

# 鳳凰 聖徳

ホーオーセイトウ

地酒 妙義山

地元限定品 城下町小幡

聖徳銘醸株式会社

甘楽町大字白倉 636-1  
TEL 0274-74-4111

お元気で ようこそ

忘年会プラン 3,800円～



集う 宴会

泊まる 宿泊  
シングル  
ダブル  
ツイン

食べる

レストラン  
和洋ランチ  
1,000円(税別)

### ご法要

法事 お別れの会  
全室個室  
イス席  
案内状・席次・席札  
すべてサービス

和洋会席(税別)  
4,500円～



AMUSE

ホテルアミューズ 富岡

富岡市富岡245-1  
TEL 0274-64-3636



広報かんら ■編集・発行 甘楽町(総務課行政係 内線214)メールアドレス [gyousei@town.kanra.lg.jp](mailto:gyousei@town.kanra.lg.jp)  
☎ 370-2292 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161番地1 ☎ 0274-74-3131(代) FAX 0274-74-5813(代)  
ホームページ <http://www.town.kanra.lg.jp/> ■印刷 朝日印刷工業株式会社